

港ゲートハウス (仮称)

情報提供・物販・休憩スペース (みたか広場 (仮称))

1. 賑わいを作り出す海の玄関口

ターミナルと交流プラザを併設することで、観光客と地域の交流を生み出す、交流観光施設とします。

2. みたか広場による新たな交流拠点

港周辺地区との一体的な賑わい形成により、地区全体の魅力を向上します。

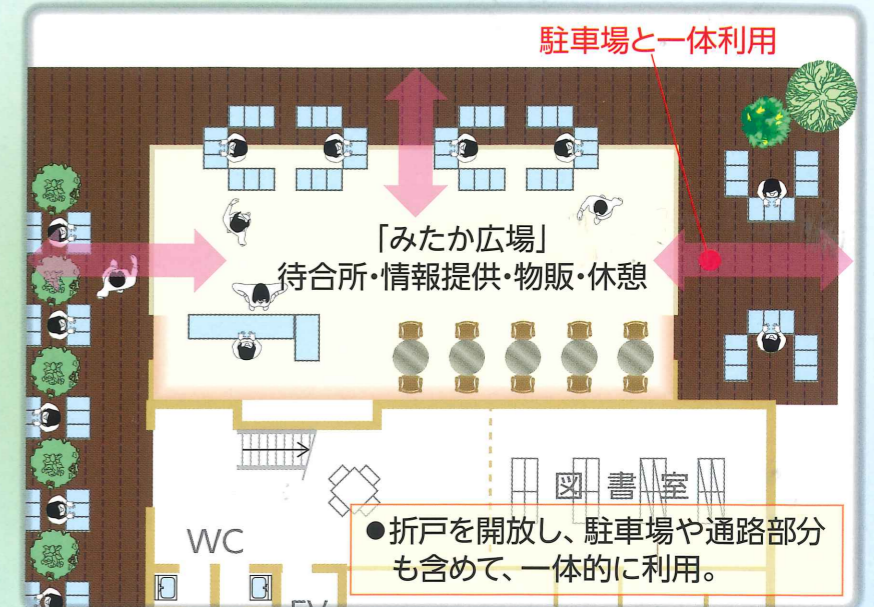
3. 特徴あるトイレ計画

海の玄関口として、来訪者と利用者をもてなす空間を提供します。

● 主に来訪者や通勤利用の多いターミナル利用者と、地域住民が主となる交流プラザ利用者のどちらにも、交流スペースとして利用できる空間です。

● 平日や休日・イベント時など、様々な場面において有効に利用できます。

● イベント時には折り戸を開放し、外部と一体利用することで広い空間として利用することが可能です。



折り戸を開放しての利用 (イメージ図)

ターミナル

ターミナルは利便性向上のためアクセスの良い平屋とし、待合部分およびトイレ等のサービス部分を分棟で計画することにより、動線の分離と明確化を図ります。

● 待合機能

フェリー利用客の待合のためのスペース (待合室、トイレ等)

● 管理機能

フェリー運航運営のためのスペース (事務室等)

● 交流機能

情報発信や地元物産品の物販のためのスペース (情報提供・物販・休憩スペース等)

● その他機能

地域性を考慮した付加スペース (コインロッカースペース等)

特徴あるトイレ計画

江田島の玄関口として、利用者への“おもてなし”のスペースとして、清潔感や開放性等に配慮した「特徴あるトイレ」とします。

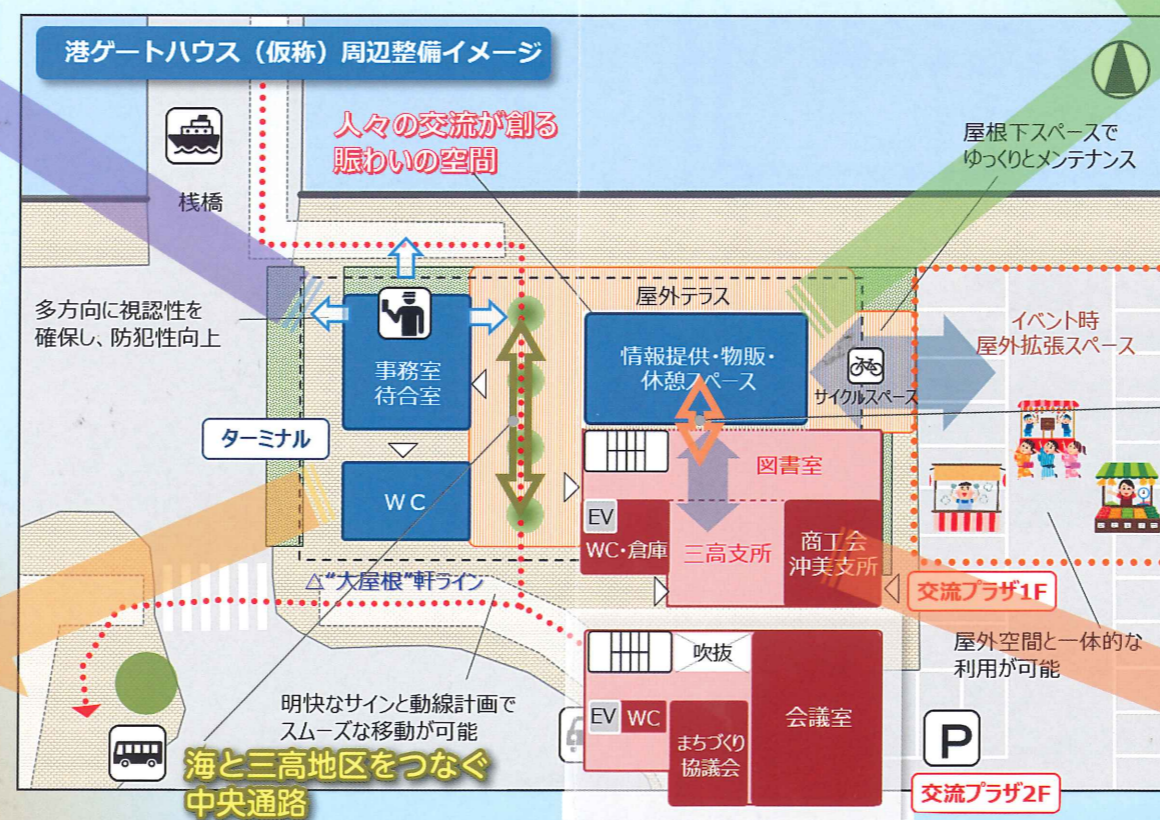


特徴1 女性に優しいトイレ

- 内部空間は明るく広々としたものにします。
- 女性が身だしなみチェック等を気軽にできるよう、清潔感のあるパウダールームを設置します。

特徴2 落ち着いた雰囲気を与える室内

- やわらかさと夜間利用に配慮した間接照明を採用します。
- 落ち着いた色調や仕上げ材を用いた内装とします。



特徴3 利用者に寄り添うおもてなし

- 子育て世代に配慮したベビーシート等を設置します。
- 誰でも気軽に利用できるようフィッティングボードやオストメイト等を設置します。
- 外国人も安心して利用できるよう多言語での案内・表示をします。



中央通路から海を臨む (イメージ図)

交流プラザとの一体的な利用

交流プラザ

交流プラザは2階建てとします。建物出入口は通路側に設け、ターミナル利用者との交流を生み出し、「みたか広場 (仮称)」との境界は施設開館時にはシャッターを開放することで、一体的な利用を可能とします。

- **支所機能**
行政窓口サービスや相談窓口としてのスペース (三高支所等)
- **文化系機能**
地域の文化を継承し、住民に学習の場を提供 (図書室等)
- **まちづくり・集会機能**
地域振興のための活動や交流を支えるスペース (まちづくり協議会・会議室等)
- **その他機能**
(商工会沖美支所)